

JICA 千葉デスクの紹介

国際協力を通じて千葉県を盛り上げます！



Саламатсыздарбы!

さらまっと すすだるぶ! (キルギス語の挨拶)

JICA千葉デスクの木村明日美(きむらあすみ)です。私は生まれも育ちも千葉県流山市で、小学校で開催された国際理解イベントをきっかけに国際協力に関心を持ちました。その後、2017年10月から2年間JICA海外協力隊に参加し、中央アジアのキルギス共和国で子どもたちに手工芸等を教えていました。キルギスは

日本ではあまり知られていない小さな国で、日本からは直行便もなく、ロシア語かキルギス語がわからなければ旅行も大変な国ですが、手つかずの自然と"おもてなし"精神溢れる人々と出会える、私にとっての第2のふるさとです。

今は私の第1のふるさと千葉県で、千葉県と世界を繋げるようなお手伝いをしています。千葉デスクでは、県内の学校や公民館などで国際協力の体験談を話したり、様々な自治体やNGO等と連携して国際理解イベントを行っています。これからより多くの人々と協力し、千葉県の国際化と多文化共生を進めていきたいと思っています。

国際協力に関心のある方は、是非JICA千葉デスクまでお気軽にご相談下さい!

キルギスでの生活や取り組み、文化などもお話しします!



お気軽にご連絡下さい!

- 国際協力体験談を聞きたい
- JICA海外協力隊について知りたい
- どんな国際協力ができるか相談したい
- 資料がほしい

など

お問合せ

独立行政法人国際協力機構

JICA 千葉デスク

〒261-8501

千葉市美浜区中瀬一丁目3番地 幕張テクノガーデンD棟14階
(公財)ちば国際コンベンションビューロー
千葉県国際交流センター内

☎ 043-297-0245

MOBILE 090-4024-0441

Mail ✉ jicadpd-desk-chibaken@jica.go.jp



千葉デスク Facebook



千葉デスク HP

他県にもデスクがあります!



「JICA 県名」で検索してください



JICA
独立行政法人国際協力機構
千葉デスク

Japan International
Cooperation Agency Chiba Desk



JICAはSDGsに貢献します。
持続可能な未来のために。

千葉県PR マスコットキャラクター チーパくん
ちばSDGs/パートナー153号

JICAとは



国際協力機構 (Japan International Cooperation Agency) は、日本の政府開発援助 (ODA) を一元的に行う実施機関として開発途上国への国際協力を行っています。
海外に96か所、国内に15か所拠点があり、「信頼で世界をつなぐ」というビジョンのもと持続可能な社会の実現を目指しています。

● JICA千葉デスク (国際協力推進員)

JICAデスクは、その県のJICA窓口として、地域の方々と一緒に国際協力を推進しています。千葉県内での主な取り組みをご紹介します。

これまでの千葉県内の取り組み事例

- 1 松戸市** ●ドミニカ共和国での日本梨栽培プロジェクト (草の根技術協力)
- 2 浦安市**
 - 浦安国際センター
 - JICA海外協力協会 (JOCA)、JICA海外協力隊千葉県OB会の拠点
 - NTTコミュニケーションズ シャイニングアークス(ラグビーチーム)
 - 多文化共生コラボイベント
- 3 千葉市**
 - JICA千葉デスク
 - 千葉県総合教育センター JICAコーナー常設
 - 千葉大学
 - JICA研修員受け入れ実績
- 4 南房総市**
 - ベトナム、インドネシアでの道の駅運営支援プロジェクト (草の根技術協力)
- 5 山武市**
 - アグリ マツモト有限公司
 - ネパールでの中小企業連携事業
- 6 旭市**
 - 東京2020オリパラホストタウンであるザンビア国の文化を紹介

開発途上国も日本も元気に

※以下、途上国と略

JICAデスクは県内の皆さんと協力しながら、国際協力への理解・参加促進、世界課題の解決への貢献、地域の活性化に取り組んでいます。
国際協力、国際理解に関することなら何でもお問い合わせ下さい!

例えば…

JICA海外協力隊

「途上国の人々のために自分の力を活かしたい」という方々が現地の人とともに国づくりに取り組む事業です。

自分には何ができるかな？



▲セネガルで活動しているJICA海外協力隊員

- 20~69才の方々
- 企業・自治体職員
- 教員

生徒に世界のことを知ってほしい

- 国際交流協会
- 大学
- 学校



▲学校や公民館等で出前講座を行っています



▲教員を10日間途上国に派遣する教師海外研修

わが社の技術は途上国で役に立つだろうか？

- 企業

地域や団体の経験や技術は途上国の役に立つのでは？

- NGO
- 自治体
- 大学
- 公益法人

民間連携

民間企業の持つ製品や技術を活かして途上国の課題解決に取り組む事業です。



▲アグリ マツモト有限公司ネパールでの花卉球根栽培基礎調査プロジェクト

草の根技術協力

日本のNGO、大学、地方自治体及び公益財団法人等の団体が、これまでに培ってきた経験や技術を活かし、JICAと協働して途上国への技術協力を実施する事業です。



▲南房総市：ベトナム、インドネシアでの道の駅運営支援プロジェクト



▲松戸市：ドミニカ共和国での日本梨栽培プロジェクト

各取り組みの詳細はコチラ

JICA東京 HP

